I·O DATA

4 Mac OS 版 セットアップガイド
HDC2-Uシリーズ

M-MANU200552-01
B-MANU201003-02

はじめに
RAIDモードを確認してください。
詳しい説明は、別紙【②運用編】をご覧ください。
出荷時は、ストライピングモード（RAID0）に設定されています。ストライピングモードでご使用の場合は、そのままお使いください。

使えるようにする

1 OSを起動します。

まだ本製品を接続しないでください。
本製品は手順4になってから接続します。

2 本製品以外のUSB機器をできるだけ取り外します。

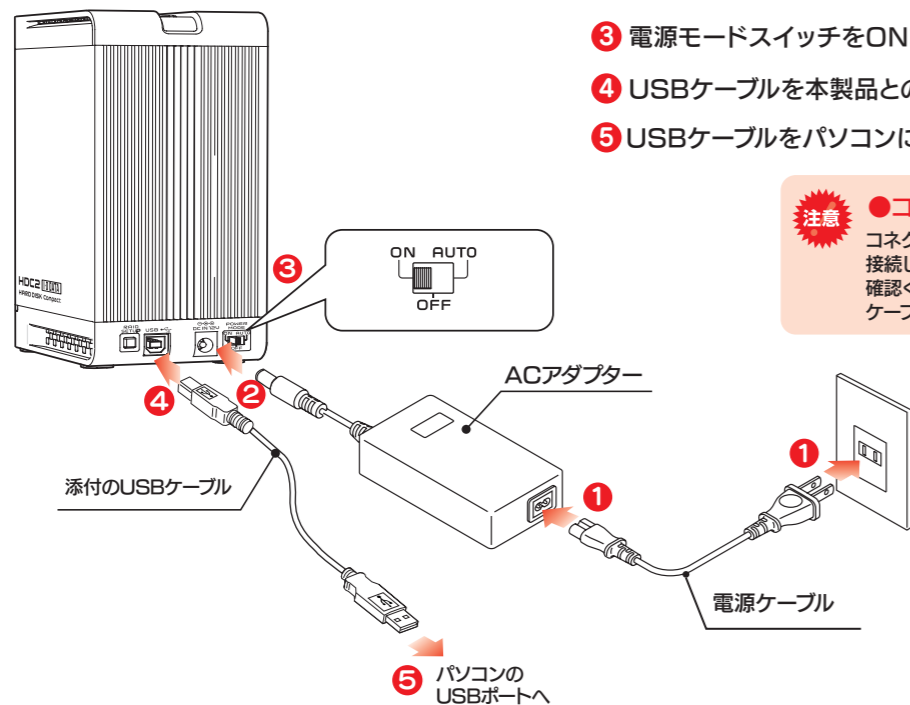
3 下の作業を行います。

※Mac OS X 10.4で、本製品をFAT32フォーマットでお使いの場合は、手順 4 へお進みください。

「ディスクユーティリティ（Disk Utility）」を起動します。
［起動ボリューム］→［アプリケーション］→［ユーティリティ］→［ディスクユーティリティ］を開きます。

4 パソコンに接続します。

1. 本製品の電源ケーブルを電源コンセントとACアダプターに接続します。
2. ACアダプターを本製品の電源端子に接続します。
3. 電源モードスイッチをONまたはAUTOに設定します。
4. USBケーブルを本製品とのUSB端子に接続します。
5. USBケーブルをパソコンに接続します。

ON AUTO
OFF
ACアダプター
添付のUSBケーブル
電源ケーブル
⑤ パソコンの USBポートへ

注意 **●コネクターの向きにご注意**
コネクターは接続できる向きが決まっています。
接続しにくい時は無理をせずに、コネクターの向きをご確認ください。誤った向きで無理に接続しようとすると、ケーブルやポートが破損するおそれがあります。

5 初期化します。（RAIDモードを変更した場合も初期化が必要です。）

Mac OS X 10.4〜10.5

本製品はご購入時、フォーマット済み（1パーティション、FAT32）です。
そのままご使用いただけますが、Mac OS Xのみでお使いの場合は、初期化（フォーマット）することをおすすめします。

●初期化（フォーマット）する場合
Mac OS拡張またはMac OS拡張（ジャーナリング）形式で初期化します。
詳しい手順は、画面で見るマニュアルの[Mac OS Xでの初期化]-[OS X 10.4の場合]を参照してください。
※Mac OS X 10.2xと10.3x以降のパソコンで併用する場合は、Mac OS拡張を選択してください。
※Mac OS X 10.5で、「Time Machine」をご利用の場合は、Mac OS拡張（ジャーナリング）形式で初期化してください。

●ご購入時のまま（FAT32）でお使いになる場合
裏面の[Mac OS X 10.4〜10.5 FAT32フォーマットでのご使用について]をご覧になり、次（手順6 確認します）におすすみください。

Mac OS X 10.5をお使いの場合
OSの仕様により、640GB以上のHDDをフォーマットしようとするとエラーが発生します。
640GB以上のHDDを使用する際は以下の手順でフォーマットを行ってください。
1. ディスクユーティリティを開き、[パーティション]タブを選択してください。
2. ボリューム方式を「1パーティション」に設定してください。
3. オプションボタンをクリックし、パーティション構成画面が表示します。
データドライブとして使用する場合は「 Appleパーティション」を IntelMacのみで使用し、OSをインストールして起動ボリュームにする場合は「GUIDパーティション」を選んでください。
4. 「適用」ボタンをクリックして、パーティションの作成を行います。

Mac OS X 10.1〜10.3

1. 本製品（I-O DATA HDC2-U Media）を選びます。

※画面はMac OS X 10.3.3での例です。

2. ［パーティション］タブをクリックします。
3. 初期化の設定を行います。
■ボリュームの方式：1パーティション
■フォーマット：Mac OS拡張
またはMac OS拡張（ジャーナリング）
4. ［パーティション（OK）］ボタンをクリックします。
5. ［パーティション］ボタンをクリックします。
初期化が始まります。

参考
初期化後、以下の画面が表示される場合があります。[続ける]ボタンをクリックします。

※画面はMac OS X 10.3.3での例です。

この画面は表示されてからしばらく経つと消えてしまいます。
消えた可能性がある場合は、一度パソコンに接続しているUSBケーブルを抜き差ししてください。

こんな時には…
本製品が表示されない
●本製品が表示されるまで時間がかかる場合があります。
もう数分お待ちください。

6 確認します。

1. アイコンの確認
ハードディスクのアイコンが増えていることを確認します。

Mac OS X

2. ランプの確認
本製品の電源ランプが緑色に点灯していることを確認します。

アイコンが表示されていない、ランプが点灯していない場合は、一度、パソコンに接続しているUSBケーブルを抜き差ししてみてください。

裏へ続く ➡

基本操作 ●本製品を使う上での操作について説明します。

【接続する】

本製品はいつでも接続することができます。表面【使えるようにする】の手順 **4** を参照し、本製品を接続してください。

【取り外す】

1. 本製品のボリュームをゴミ箱に捨てます。
2. 本製品をUSBポートから取り外します。
3. 本製品の電源スイッチをOFFにします。

(Mac OS X)

Mac OS X 10.4 FAT32フォーマットでのご使用について

●本製品の出荷時状態(FAT32フォーマット)でそのままご利用いただけますが、下記に注意してください。
- ■FAT32フォーマットでご使用いただける1ファイルの最大サイズは4GBまでです。
- ■本製品をマウントする場合に時間がかかる場合があります。USB 2.0接続で数十秒かかる場合があります。
- ■Mac OS X 10.4以外のMac OSでご使用いただく場合、FAT32フォーマットではご利用いただけません。
- ■Mac OS Xのみでご使用いただく場合は、Mac OS拡張フォーマットでご使用いただくことをお勧めします。
  フォーマット手順は画面で見るマニュアルを参照してください。

本製品使用上のご注意

●ケーブルを取り外すときは、ケーブル部分ではなくコネクターを持って取り外してください。

●ご利用の本体との組み合わせにより、スタンバイ、休止、スリープ、サスペンド、レジュームなどの省電力機能はご利用いただけない場合があります。

●本製品にソフトウェアをインストールしないでください。
OS起動時に実行されるプログラムが見つからない等の理由により、ソフトウェア(ワープロソフト、ゲームソフトなど)が正常に利用できない場合があります。

●他のUSB機器を使う場合は下記に注意してください。
- ■本製品の転送速度が遅くなることがあります。
- ■本製品をUSBハブに接続しても使えないことがあります。その場合は、パソコンのUSBポートに接続してください。

●本製品からのOS起動はサポートされておりません。

●Mac OSとWindowsでは、フォーマット形式の違いにより併用することはできません。
(Mac OS X 10.4でFAT32フォーマットで使用する場合を除く)

●Mac OS Xでコピーする際は、ファイルシステムの違いに注意してください。
コピー元とコピー先でファイルシステムが異なると、エラーが発生する場合があります。
その場合は、ファイル名(文字や文字数)を変えてください。本製品を「Mac OS拡張」で初期化して使うことをおすすめします。

●本製品は1パーティションで使用することをおすすめします。

画面で見るマニュアルについて

本製品のその他の基本操作、Q&Aなどについては、画面で見るマニュアルをご覧ください。
画面で見るマニュアルを見るには、ダウンロードして見る方法と、「画面で見るマニュアル」をクリックして見る、二通りの方法があります。

※画面で見るマニュアル以外でも弊社ホームページ(http://www.iodata.jp/support/)にてQ&Aを用意しております。
本製品が正常に動作しない場合はそちらもご覧ください。

①画面で見るマニュアルを以下のサポートライブラリよりダウンロード、解凍します。
http://www.iodata.jp/support/product/hdc2-u/
②解凍したフォルダ内の[manual.htm]をダブルクリックします。

以下のサポートライブラリにある[画面で見るマニュアル]をクリックします。
http://www.iodata.jp/support/product/hdc2-u/

地球環境を守るため、
再生紙を使用しています